

鶏肉情勢

平成30年6月4日 更新

全農チキンフーズ㈱

項目	内容
供給	1. 国内 (1) 生産・処理動向調査((一社)日本食鳥協会5月中旬実施)によると、4月の推計実績は、昨年HPAI発生による処理場休止等の影響もあり、処理羽数57,676千羽(前年比104.1%)・処理重量173.1千ト(同103.9%)となった。気温が平年より高かったこともあり、北部九州地区はもとより、北海道・東北地区、南九州地区でも処理重量が前年を上回った。種鶏の改良・飼養技術の向上による廃棄割合の減少(前年差△0.47%)や体重増等が要因と考えられる。 (2) 5-7月計画で5月は、気温の急激な上昇により出荷体重を落とした地域も見られたが処理重量は前年並み。6月の処理重量については前年に比べ曜日処理日数減少があり下回る見込み。7月は例年処理羽数が減る時期であるが、5月入雛羽数増に伴い各地域とも処理重量を含め前年を上回る計画となっている。気象庁の中期予報で、今夏は全国的に平均気温が高い確率が猛暑の気配があり、生産の下振れも考えられる。
	2. 輸入 (1) 財務省5月30日発表の貿易統計によると4月の鶏肉(原料肉)輸入量は49.6千トで、日本食肉輸出入協会の直前の予測(45.9千ト)を上回った。累計(1-4月)では188.0千トとなり前年比114.9%と高水準となっている。国別輸入量では、ブラジルが35.6千ト(前年比94.6%)、タイが12.0千ト(同130.9%)となっている。在庫過多から数量調整の動きが出始めたところに、ブラジルの20工場でEU向け輸出が停止になったこと等による大手パッカー中心とした減産や、5月21日からのトラック運転手による燃料高騰等に対する抗議ストライキで鶏肉の生産や輸送・出荷に影響が出ていることから、ブラジル産鶏肉の調達先行きに不安が出てきている。今後の輸入量にどこまで影響があるのか定かではないが、一時的にせよ現物在庫価格も急騰している状況にあり、今後の動きが注目される。 (2) 鶏肉調整品の4月輸入量は41.6千ト(前年比113.4%)。中国が同126.7%の18千トと増加し、累計(1-4月)でも同111.2%の増加となった。またインドネシアから初めて入荷(6ト)された。今後もこの状況は継続すると考えられ、国内での需要拡大も見込まれるもののハイレベルの輸入拡大に注視が必要と思われる。
需要	1. 家計消費 (1) 総務省統計局発表の家計調査報告によると、3月の全国一世帯当たりの生鮮肉消費(購入)金額は、例年より気温上昇が早まったことによる花見需要等で前年比101.9%の5,979円となった。うち鶏肉については、相場安による販売単価の下がった牛肉(同△1.7%)・豚肉(同△1.4%)の影響等で、逆に単価アップ(同3.9%)の鶏肉の購入数量が同97.1%(1,345g)と下回ったものと思われる。購入金額は値上げの影響もあり、同101.0%の1,320円と若干上回った。
	2. 量販・卸 (1) 日本チェーンストア協会によると4月の食料品販売額は前年比98.6%となった。内訳は農産品が相場安等で同96.7%、水産品が不漁の影響等で同97.0%、畜産品は気温上昇等で焼用商材等が好調も単価の下落で同99.6%と下回った。鶏肉については、前月同様に安価な輸入チルドポークに売り場フェースを少し譲ったかたちで、もも肉需要は若干の落ち込みを見せたが、サラダチキン等は好調を維持しているとの報告となっている。
	3. 業務・加工筋 (1) 日本ハム・ソーセージ工業協同組合調べ鶏肉の加工品仕向肉量は、サラダチキンや唐揚の需要拡大等による国内製造拡大を背景に、3月度は前年比104.1%の4.53千ト、うち国内物は同97.6%の3.75千トと下回ったものの輸入物が同153.1%の0.78千トと大幅に増加した。タイ産むね肉の現物価格が200~220円/kgとも言われており、今後輸入物の比率がさらに上がることも考えられる。
在庫	1. 30年3月 (1) 国内生産量は前月より10.6千ト増加し、輸入品の数量は3.2千ト減少した。推定出回り量が前月より国産7.9千ト、輸入品18.0千トそれぞれ増加したことにより、3月の推計期末在庫は国産28.4千ト(前年比123.2%)、輸入品148.1千ト(同131.5%)合計176.6千ト(同130.0%)となった。
	2. 見通し (1) 4月の国産在庫について、出回り量は前年比で増加すると見込んでいるものの、生産・供給量がそれ以上に増加すると予測されているため小幅な増加になると考えられる。5月についても出回り量および生産・供給量とも前年をやや増加すると予測されているため4月同様在庫は増える傾向にあると思われる。 (2) 4月の輸入品在庫は、輸入数量が前月に対しては増加する見込みであるが前年比では減少となっており、逆に出回り量は前月比微減、前年比増加する見込み(前年比107.2%)となっており、在庫は前月比微減の見込み。5月については、輸入数量は微増(前月+1.2ト)と予測されており、出回り量も減少するため在庫は微増すると考えられる。ただ、6月以降については輸入数量の減少が見込まれ、在庫は減少傾向になると予測される。
相場	1. 5月動向 (1) 5月の平均相場は、もも肉585円/kg(前月比23円下げ)・むね肉282円/kg(同13円下げ)で、正肉合計で867円/kgと前月比36円下げ、前年比で115円の大幅下げとなった。もも肉は行楽需要はあったものの月初め597円から月末579円と末端販売の緩みを背景に、月を通してジリ安となった。むね肉もサラダチキン等の需要はあるものの、ブラジルやタイ産の安い玉の出回りの影響もあり、GW明けから下げ基調が進み月初め294円から月末275円と昨年2月以来の270円台となった。
	2. 6月見通 (1) 今年の梅雨入りは早まるとの予測があり、例年梅雨時期は下げ基調で推移するため、6月のもも肉は月平均で570円と予測する。また、むね肉はサラダチキン等の需要が引き続きあるため保合い圏内の280円と予測する。

実績													
生産状況 単位:千羽、千ト、%													
	H30年4月推計実績		H30年累計		H30年5月計画		H30年6月計画		H30年7月計画				
	数量	前年比	数量	前年比	数量	前年比	数量	前年比	数量	前年比			
入雛羽数	58,861	99.0%	240,107	101.6%	59,959	102.2%	58,187	100.7%	58,626	101.0%			
処理羽数	57,676	104.1%	229,593	103.1%	58,995	102.6%	57,058	100.5%	55,558	102.9%			
処理重量	173.1	103.9%	687.1	103.6%	175.8	100.7%	169.5	98.0%	162.8	102.0%			
※参考資料:全国食鳥新聞発行「PMN」													
輸入動向 単位:千ト、%													
品名	鶏肉			調製品			合計			比率			
履歴	当年	前年	前年比	当年	前年	前年比	当年	前年	前年比	鶏肉	調製品		
H30年1月	48.3	31.7	152.2	41.8	36.7	113.9	90.1	68.5	131.6	53.6	46.4		
H30年2月	46.7	45.8	102.0	37.0	27.5	134.9	83.7	73.2	114.3	55.8	44.2		
H30年3月	43.4	37.3	116.3	36.1	39.9	90.3	79.5	77.2	102.9	54.6	45.4		
H30年4月	49.6	48.7	101.8	41.6	36.7	113.4	91.2	85.4	106.8	54.4	45.6		
H30年累計	188.0	163.5	114.9	156.5	140.8	111.2	344.5	304.3	113.2	54.6	45.4		
※参考資料:全国食鳥新聞発行「PMN」、全国食鳥新聞													
消費動向(2人以上の世帯) 単位:グラム、円、%													
履歴	数量			金額			相場(年別・暦年)			単位:円			
	当年	前年	前年比	当年	前年	前年比				もも肉	むね肉	計	
H30年1月	1,382	1,359	101.7	1,389	1,325	104.8				H24年	563	189	752
H30年2月	1,342	1,360	98.7	1,306	1,246	104.8				H25年	583	246	829
H30年3月	1,345	1,385	97.1	1,320	1,307	101.0				H26年	626	294	920
H29年平均	1,359	1,353	100.4	1,318	1,274	103.5				H27年	639	336	975
※参考資料:総務省統計局HP													
在庫状況 単位:千ト、%													
履歴	国産			輸入品			合計						
	当年	前年	前年比	当年	前年	前年比	当年	前年	前年比				
H29年12月	26.8	24.2	110.7	140.7	121.8	115.5	167.6	146.1	114.7				
H30年1月	28.2	22.8	123.5	150.7	114.4	131.8	178.9	137.2	130.4				
H30年2月	27.0	23.9	112.6	160.0	115.4	138.7	187.0	139.3	134.2				
H30年3月	28.4	23.1	123.2	148.1	112.7	131.5	176.6	135.8	130.0				
※実績参考資料:畜産日報、農畜産業振興機構													
相場(月別) 単位:円、%													
品名	もも肉			むね肉			正肉合計						
履歴	当年	前年	前年比	当年	前年	前年比	当年	前年	前年比				
H30年2月	663	685	96.8	304	284	107.0	967	969	99.8				
H30年3月	637	674	94.5	305	313	97.4	942	987	95.4				
H30年4月	608	658	92.4	295	325	90.8	903	983	91.9				
H30年5月	585	645	90.7	282	337	83.7	867	982	88.3				
H30年6月	(570)	627	90.9	(280)	338	82.8	(850)	965	88.1	※()は見通し			
H30年7月	(560)	587	95.4	(280)	328	85.4	(840)	915	91.8				
H30年平均	633	669	94.7	300	302	99.2	933	971	96.1	※1-5月平均			